



日本各地で発生した豪雨、台風で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、株主・投資家の皆さまにおかれましては、日頃、小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

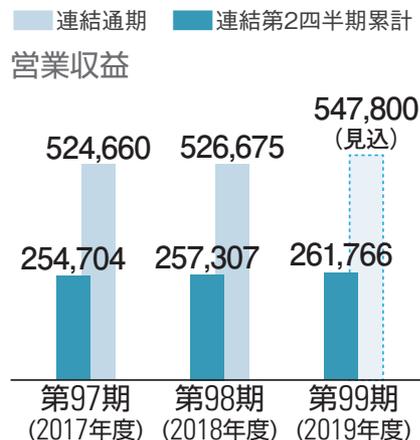
ここに第99期上半期の業績および当社グループにおける取り組みについてご報告申し上げます。

取締役社長 **星野晃司**

経営理念

小田急グループは、お客さまの
「かけがえのない時間」と「ゆたかな暮らし」
の実現に貢献します。

連結業績ハイライト 単位：百万円



第99期(2019年度)第2四半期連結決算の概要

営業収益は261,766百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

一方、運輸業等において費用が増加したことから、営業利益は25,657百万円(同12.9%減)となったほか、経常利益は24,907百万円(同13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16,598百万円(同13.2%減)となりました。

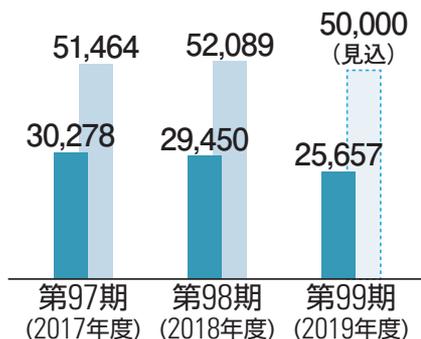
第99期(2019年度)の見通し

当社の鉄道事業において複々線化効果による輸送人員の増加を見込むほか、不動産分譲業におい

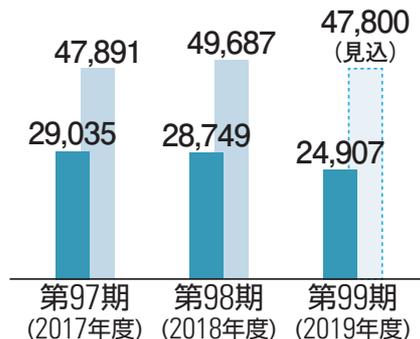
て海老名駅間地区のタワーマンション販売を含めた販売戸数増加や、ホテル業において新規開業物件の収入寄与などを見込むことなどから、営業収益は547,800百万円(前期比4.0%増)を見込んでいます。

一方、営業利益は運輸業等における費用の増加により、50,000百万円(同4.0%減)、経常利益は47,800百万円(同3.8%減)、特別損失の減少等により親会社株主に帰属する当期純利益は32,500百万円(同0.1%増)を見込んでいます。

営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益

